

2024年7月10日

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

【環境月間に集まったペットボトルキャップの投稿数 1 万件超！】

ペットボトルキャップの投稿がキャップの回収リサイクルを促進し
途上国の子どもを感染症から救う 11,266 人分のワクチン支援に！！

報道関係者各位

「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下 JCV）が、「環境月間」に合わせて、「ペットボトルキャップの回収リサイクル」と「途上国のワクチン支援」を同時に啓発・促進するために開催した、SNS（「X」と「Instagram」）の投稿で気軽に SDGs に貢献できる「#キャップアクション」キャンペーンでは、昨年の 8671 件を上回る 11,266 件もの投稿が集まりました。この結果、ご協賛企業 7 社のご協力により、投稿数と同じ 11,266 人分のワクチンが、JCV の支援国であるミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ、4 カ国の子どもたちに贈られます。（※支援は 2024 年末に実施予定）

（キャンペーンサイト：<https://www.jcv-jp.org/capaction2024>）

（公式 Instagram：https://www.instagram.com/npo_jcv/）

期間：2024. 6.3 - 7.1

#キャップアクション

キャンペーン2024

ペットボトルキャップが写っている何らかの写真や動画に「#キャップアクション」をつけて、InstagramかXに投稿！
1投稿につき1人分のワクチンが途上国の子どもたちに贈られます。

The banner features a smiling baby on the left, a collection of colorful plastic bottle caps in the center, and a cat on the right. It includes social media icons for Instagram and X, and a JCV logo in the top right corner.

このキャンペーンを通して、以下の SDGs の目標に貢献できます。



【「#キャップアクション」キャンペーン詳細】

- 実施期間： 2024年6月3日（月）～7月1日（月）
- 参加方法： 期間中にInstagramまたはXで「#キャップアクション」を付け、ペットボトルキャップにまつわる写真や動画を投稿すると、1投稿につき1人分のワクチンがJCVを通して支援国（ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ）に寄付されます。
- 協賛企業： ピークホールディングス株式会社、東武トップツアーズ株式会社、ラサ商事株式会社、株式会社岡三証券グループ、三井住友海上あいおい生命保険株式会社、株式会社ニッソウ



- ※1 対象となる写真や動画は、ペットボトルキャップが写っていれば、ペットボトル飲料、キャップ回収の様子、キャップアートなど、何でもOK。
- ※2 ストーリーズや非公開アカウントによる投稿は対象外。

【SNSを通して人から人へ広がる支援の輪】

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
広報・啓発・教育担当 乙津 俊輔

今年のキャップアクションキャンペーンには、お弁当と一緒に飲んだペットボトルの写真を投稿してくださる方、ペットボトルキャップを遊び道具とする犬や猫などのペットの姿を投稿される方、そして、AIでキャップが描かれた素敵なアート作品を作成し投稿してくださる方など、昨年を超える多くの方々が、様々な投稿でご参加くださいました。

投稿やコメント機能を使用して、自身のフォロワーに参加を呼び掛けてくださる方々も多くいらっしゃり、SNSを通して、人から人へ活動や支援の輪が広がっていくのを実感し、今後の活動への期待が膨らみました。



【ペットボトルキャップの回収リサイクルとワクチン支援】

2005年に活動が始まり、誰もが参加しやすい社会貢献活動として、多くの方々に参加いただいているのが、ペットボトルキャップ回収による子どもワクチン支援です。キャップを集めて、JCVと連携する回収・リサイクル業者やスーパーマーケットなどの回収拠点にお持ち込みいただくと、その売却益の一部が途上国の子どもワクチン支援につながります。

ゴミ削減や環境保護と同時に、途上国のワクチン支援にもつながるダブルの社会貢献活動として、個人だけでなく、多くの企業・団体・学校が活動に参加してくださっています。そして、SDGsへの関心が高まっている近年、その活動の輪は年々広がり続けています。現在、ペットボトルキャップを受入れ可能な回収・リサイクル業者は全国100拠点以上。ポリオワクチン換算で年間130万人分以上の子どもワクチン支援につながっています。

(回収活動の様子を動画でもご紹介しています https://www.youtube.com/@npo_jcv)



ペットボトルキャップを回収する様子



ペットボトルキャップ回収によって生まれた様々なリサイクル製品

【今年 30 周年を迎えた子どもワクチン支援活動】

ポリオ、はしか、結核などの感染症は、途上国においては日常の脅威として、日々、多くの子どもの命と笑顔を奪い続けています。その数は1日4,000人。20秒に1人の子どもたちが、ワクチンさえ接種をすれば防げる病気で亡くなっています。

私たち、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」(JCV)は、途上国の子どもたちにワクチンを届け、彼らの命と未来を守る活動「子どもワクチン支援」を行う民間の国際支援団体です。UNICEF や各国の保健省と協力し、1994年から世界10カ国、1億2,759万8,996人の子どもたちにワクチンを届ける活動を続け、今年、活動30周年を迎えました。



【団体概要】

- 団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
- 代表： 理事長 剣持 睦子 (ケンモチ ムツコ)
- 創設者： 会長 細川 佳代子 (ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人)
- 本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL： www.jcv-jp.org
- 設立： 1994 年 1 月 29 日
- スペシャルサポーター：
竹下景子 (ワクチン大使・女優)、和田毅 (プロ野球選手)、早見優 (歌手・女優)、三國清三 (シェフ・株式会社ソシエテミックニ 代表取締役)、進藤奈邦子 (WHO 健康危機管理プログラムシニアアドバイザー)、鏡リュウジ (翻訳家・心理占星術研究家)、安藤優子 (ジャーナリスト)、キャップ革命 ボトルマン (株式会社タカラトミー)

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津

TEL : 080-3094-8232 FAX : 03-5419-1082

E-mail : otsu@jcv-jp.org